

村政だより

発行にあたって

村長 倉石 文夫

今年の春刈りは雨降りつきで収穫に非常な困難がありました。田植もいよいよこれからという



今年、昨今の梅雨模様で、相当多量な降雨と、大気予報を聞くにつけ、田植が順調にすすみます様に、心からお祈りしております。

昨年発生した豪雨の状態を思い起すとき、皆様方の御心痛いかばかりかと心配しております。本年は成実事情もだんくんと良くなり、方城炭坑も安泰に益々発展すること従業員の皆様と共に、心か

発行所
福岡県田川郡方城村役場
発行人 仲島 芳 積
印刷所 冷牟田印刷合資会社

ら安心感を覚ゆるのであります。今回皆様方に色々知っていただくために『村政だより』の発行を思

『方城町』の誕生近し

万場一致、県会通過

多年懸案の本村町制施行の経過を左の通り報告いたします。

- 一・二四 議会町制施行実行委員会選任
- 二・三二 第一回実行委員会
- 二・二七 粕屋郡須恵町視察

- 4 異議の決定期間
- 異議の申立を受けた日から七月四日まで
- 5 名簿確定期日七月五日

- 1 昭和十一年六月十九日以前に生れた人で満二十才に達し、三月以上在村の者
- 2 六月十八日までに当村に引続き三月以上在村の者
- 3 昭和三十年九月十五日現在調製基本選挙人名簿に脱漏者

- 1 名簿調製現在期日 昭和三十一年六月十八日
- 2 名簿登録申請期間 六月十九日から六月二十五日まで七日間
- 3 名簿統廃及び異議の申立期間 六月十九日から七月一日まで四日間

尚必ず名簿を統廃されて、一人の脱漏者もない様注意して下さい。



この一票政治と家庭を結び紐

参議院議員選挙

棄権は危険!!

選挙管理委員会

七月八日に参議院議員通常選挙が執行され、民主政治の礎は選挙であって、選挙が正しく行われるところに真の民意を代表した政治が行われるのであります。選挙の腐敗はすなわち政治の腐敗をもち、ひいては政治と国民とを遊離せしめるような危険をはらむものであります。公明な

今日選挙で、皆様にとって戴きたい事項を列記しますと

- 1 補充選挙人名簿について 昭和三十一年六月十八日
- 2 名簿登録申請期間 六月十九日から六月二十五日まで七日間
- 3 名簿統廃及び異議の申立期間 六月十九日から七月一日まで四日間

役場前まで西鉄バス

「中原橋」は鉄筋コンクリート



文化の進展はまず道路から、この意味で最近に於ける村の道路事業の主なるものを挙げたいと思つて、

- ① 幹線道路(方城炭坑一区、区間) 延長二八〇米、中員六米
- ② 塚口、野添線(中原橋から新門八幡町線取付まで) 延長一・三米、中員四・五米、伊方地区の中間を結ぶ。中員拡張で諸車の交通を便ならしめた。
- ③ 中原橋(中原道路と塚口、野添線とを結ぶ) 延長一三米、中員五米、近代性を誇る連続性桁鉄筋コンクリート橋である。
- ④ 宮ノ下、松本線(古門地内) 鉄骨復旧事業、延長三九八米、中員四米、路線の高上復旧工事で、少々雨では水につからずすむ。
- ⑤ 奥ヶ畑川道開設工事(第四期目) 延長四九二米、中員三米
- ⑥ 三十二年度以降第五期工事を約され、総延長一、五〇〇米を完成する予定

郷土の「幸」を目指して

着々進む造林計画

緑の樹海を目指して、第一、本年度も皆さんの力強い協力と関心のもとに、去る六月十九日、すでに水源林予定地(内定)四十町歩の実測を完了いたしました。

官行造林(国が行うもので、利益は地元と国で分け合う)も、来年二月を目途として、営林署と鋭意交渉中であり、去る四月十七日、現地視察の手續中であり、尚、県行造林も計画中であり、

それが成功するか否かは、植林後数年間の管理にかかっています。沿山治水の観点から、又四百町歩の美田を維持する為にも「造林」はすべての根本であります。昔、赤穂義士で有名な大石良雄にこんな話があります。当時人々は塩を作りたいと思つて、年々も来る年も藩に願ひ出て、やっとならば八年目に許しがた。ある人が家老の大石良雄に

「あなたは、なぜ八年の間、塩を作る願ひを許可しなかつたのですか」とたずねましたところ「塩を作るには燃料がある。しかし、その燃料をとる山がまだ充分でなかつたので、八年間待っていたのだ」と答えたそうです。産業発展の為、まず山に目をつけた大石のけい眼は大いに学ぶべきであります。

豊かな方城村建設のため、そのいちばん根本の仕事としての造林事業に対し、是非皆さんの協力を願ひたいのであります。(勸業係)